ひこばえの青く伸びゐる田の畦にたんぽぽ黄にひそむごと咲く

桜井みさを

モスの残んの花をゆらしつつ風しみじみと土捨場の

朱き上り初めたる十六夜の月かうかうと吾に連れ添ふ 大池

桑原アヤ子

ほ

佻

包

期

雑 詠

ゆ

る

لح

あ

の

世

0)

旅

路冬の

五

嶋

不

短 歌

御 代田 短歌

・俳句で綴る

「短歌の会」と「御代田風の道俳句会」から寄せられた代表作品です。



母と子の円周

に父七五三

内

堀

隆

久

北

陸

の

猫

の

目

天

気冬

の

虹

小

林

阿

〈`

狛

犬

の

鼻

E

日

の

差

L

神

還

土

屋

春

雄

焼

山

の

煙

真

白

L

神還

石

田

彰

男

心も気持ちも若き姿に変身 フラプルメリアみよた

私たちの「フラプルメリアみよた」は、日ごろの 運動不足を補うため月2回のフラダンスを、楽 しみにしています。人との触れ合いと、心のケ アをもっとうに、お互い励まし合い自分の趣味 として楽しんでいます。

年齢にとらわれず癒しの曲に乗り、心も気持ち も若き姿に変身し自己満足で踊っていますので、 ぜひのぞいて観てください。

きっと貴女も若くなれますよ!「フラプルメリ アみよた」一同お待ちしています。

> 練習日 毎月第1:3木曜日 午後1時30分~3時30分

> 連絡先 黒澤 秋子 32-8481



Man #103 Watching

●1 趣味は? バッティングセンター&卓球

●2 おすすめスポットは? 寺楽真

●3 理想の人は? アッキーナ

●4 夢·目標は?

日々の暮らしで感じたことから作 詞・作曲をし、

ピアノ弾き語りの音楽活動をし ています。(ネーム:俊智) いつかエコールみよたあつもり ホールでコンサート!

●5 まちづくりに一言

千代にこの風情を残して、 ファンタジックカントリー タウンに!





Let's try English!

Message FROM Paul Wellington Harris (中学校AET)



The sag

Hmmm. Black-Americans, black people in the U.S.A, have been major trend setters for the world for a long time. From music to fashion, Black-American culture has spread all over the world and even to Japan. Black-American culture is just one part of American culture and within Black American culture there are even more sub cultures present, mainly 'Hip Hop' culture. I've noticed that Black-American culture is romanticized by foreigners and emulated without much

thought about how or why it is done.

Many of the trends, like gospel singing, style of speech, and hip hop music, are copied all over the world. This is not really a bad thing. But being a black American I find it sometimes annoying. When I first came to Japan back in 1998 I was young and liked going to some of the hip hop clubs in Tokyo. Occasionally I would find someone who could speak English and I would listen to them speak. They were clearly trying to 'sound black'. It gave me a feeling somewhere between flattered and annoyed. More recently, I was watching MTV Japan and there was a special about a Japanese woman doing a homestay in Harlem, New York (A predominately black area of the city) to study gospel music. However, she was not Christian, but only 'liked' gospel music. I thought this was a bit disrespectful towards the Christian host family that was teaching her because they truly thought the woman was inspired by the faith to sing gospel. Unfortunately, many of the trends started by black people in

America tend to be negative trends and these are the trends that most young people like to imitate. Last year, I a student said to me, 'I like American Gang.' I often saw him riding his bike around town wearing black baggy pants, black sweatshirt, black cap, and a black bandana around his face like a mask. This is typical gang fashion in the U.S. since this is Japan, he is pretty safe, and I when I see him dressed like that I find it comical. However, if he was to come to my junior high school in New Jersey, dressed just like that he would be confronted. The style of dress does have meaning, it means, 'Hey I belong to this group of people/gang'. And police pay attention to those sorts of fashions in the U.S.

More surprisingly, I see students, here in Miyota, wearing their pants down below the waist. In America it's called, 'the sag' or 'sagging'. I can remember when that trend started in the U.S. I was in Junior High School at the time and I wore my pants the same way to emulate the rappers of the time who made the style popular. Gradually, I bought my pants bigger and baggier. It was a black trend among young Black-Americans who enjoy hip-hop culture. Many people hated the style and considered it gross. However the trend spread and White-Americans were soon sagging and emulating the style. Now the whole world likes to sag. how and why did this fashion start? Well, the fashion started in the American prison cells. When inmates are sent to prison they are given prison clothes to wear. The inmates cannot chose a size. Belts and shoe strings are also taken away from. So if the clothes were too big prisoners were forced to walk around with sagging prison garments. When those prisoners were freed they introduced this 'jalling' style to the young black kids in their communities. Eventually rappers adopted the style giving it nationwide media attention.

There is also an urban legend about origin of sagging. However, that is not true. The truth is the fashion did begin in prison. This was later adopted by young black kids and introduced to the world through TV. and media.

The thing that saddens me about Japanese junior high kids copying this old fashion is that I see girls sagging at school too! In the U.S. sagging was for boys, never girls. Also, wearing a 'sag' with a school uniform is faux pas. Sagging should only be done with pants that are 2 or 3 sizes to big for the wearer! Which is why bigger and baggier is better.

サグ

ええと。アメリカの黒人は世界でも流行をつくる人ということで 知られていますよね。例えば、音楽だったり、ファッションだっ 知られていますよね。例えば、音楽だったり、ファッションだったり、アメリカの黒人文化は日本にも波及しています。アメリカの黒人文化はアメリカ文化の中でもたった1つのカテゴリーにしか過ぎないし、その中でも、他にも多くの文化が存在しますが、主なものでは「ヒップホップ」の文化です。僕はこの文化が本当の意味でどうしてそうなったのかということを理解されず、外国人によってロマンチックに、コピーされているなと感じます。多くの流行、例えば、ゴスペルや、スピーチのスタイル、ヒップホップなど、世界中でコピーされています。これは悪いことでは、と思いますが、黒人としてそのコピーされたものに触れると時々大げさなのでは、と思います。僕が1998年に初めて日本に来たとき、まだ若くって、東京のヒップホップのクラブに時々行

来たとき、まだ若くって、東京のヒップホップのクラブに時々行 きました。その時たまたま英語を話せる日本人の方を見つけ、し ばらくその英語に聞き入っていました。彼らは明らかに「黒人っ ぱく」話そうとしていました。その時の僕の印象はなんだかちょっ と大げさだなあと感じたことです。つい最近、MTVという番組をみていました。そこに、アメリカのニューヨークのハーレム(黒人が多く住む町)にホームステイをしながらゴスペルの勉強を した少女のドキュメントを放送していたのですが、彼女はクリス チャンではなく、「ゴスペル好き」というだけだったのです。僕は その時、これは、そのホームステイをしている家庭にとって、 ちょっとだけ失礼なのではと思ってしまいました。 なぜならその 家族は本当にゴスペルという音楽を通してその少女がキリスト教に信仰を持ったと思ってゴスペルを教えていたからです。 残念なことに、多くのアメリカの黒人によって始まった流行は

ちょっと好意的でない傾向にあって、多くの若者がまねをしたが ります。去年、僕に「アメリカのギャングがすきなんだ」と言った 生徒がいました。彼は黒いダボダボのズボンをはき、黒いスウェットに黒いキャップをかぶり、黒いバンダナをマスクのよう にして、自転車に乗っていました。これは、典型的なアメリカの ギャングのような格好です。日本だから安全ですが、実際僕から 見たら、ちょっと可愛いななんて思ったりしましたが、僕が通っ ていた中学校で彼がそんな格好をしてきたら、たちまち衝突が起 こるでしょう。そういった格好が何を意味するかというと「よう、 俺はギャングなんだぞ」って言っているようなものだからです。 町では警察の方の注意も引くでしょう。

もっと驚いたことに、ここ御代田でも、僕は何人かズボンを腰まで下ろしてはいている生徒を見ます。アメリカでは、それは「サ グ」といいます。その流行が始まった頃を僕はよく覚えています。 僕は中学生でやっぱり、カッコいいラッパー(ヒップホップを歌 う人)が始めたその流行にはまりました。段々、僕のズボンはど んどんダボダボになりました。それは多くのアメリカ黒人の少年 たちに人気でした、特にヒップホップという文化が好きな少年た ちには、多くの大人たちはそのファッションが嫌いでした。しかし、そういったファッションは白人たちも真似してどんどん広 がっていきました。今では、世界中の多くの人がそのファッショ ンが好きですね。しかし、なぜ、そんなファッションが始まった のでしょうか?それは、アメリカの刑務所で始まりました。罪を 犯した人が刑務所に送られると、囚人服を着せられますね。彼ら は服のサイズを選べません。ベルトや靴紐も没収されます。だか ら、必然刑務所の中を歩くときには、ズボンをずり下げて歩くしかないのです。彼らが自由になって、外の世界に戻ってくると、その[刑務所スタイル]を紹介しました。そして、ラッパーたちがそれを真似してテレビなどの放送媒体に紹介することになったの

他にも、「サグ」の伝説があります。しかしながら、それは真実ではありません。真実は、このファッションが刑務所で始まったと いうことなのです。そして、黒人の少年たちや、テレビによって 世界に広がりました。

こんな風に中学生たちがズボンをずり下げているのを見ると悲し くなります。女の子たちまで!アメリカでは、「サグ」は少年たち だけで、少女たちは決してしませんでした。また、制服をそんな 風に着るのはちょっと失礼ですよ。「サグ」って私服だけで着こ なすものであって、それもズボンのサイズを2から3サイズ大き くしてはくのです。だから大きければ大きいほど「サグ」になるの です。